

検査中の調整機能を搭載した超高速並列画像処理装置「PV500」

Image Processing Device Featuring Ultra High-Speed Parallel Processing and In-Operation Adjustability

授賞機関: 財団法人 電気科学技術奨励会

賞名・年月: 第56回電気科学技術奨励賞 (2008年11月)

受賞者: 制御デバイス事業部 鳥丸 裕二
猶原 俊一
西島 潤

要旨: 画像処理装置の生産工程への普及に伴い、この装置に求められる性能としては検査・計測機能の信頼性にくわえ、処理速度の高速化、操作やパラメータ設定の容易さが挙げられる。

開発した「PV500」は、画像撮込制御、画像処理、および処理結果の表示制御の各機能と、これらの全体制御および周辺機器との通信制御の機能とに分割し、機能ごとに

分散処理を行うプロセッサを配置することによって、処理速度の向上を実現した。

従来の画像処理装置では、いったん自動運転を中断して調整を行わなければならなかったが、開発品は自動運転中に画像処理パラメータを調整しながらテスト実行が可能のため、安定した検査を維持することができる。

今回の受賞はこれらの技術が高く評価されたものである。

再生木質原料を基材に使用した木質床材「E フロアー」

Wood Flooring Using Recycled Compressed Wood Chips

授賞機関: エコプロダクツ大賞推進協議会

賞名・年月: 第5回エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞 (優秀賞) (2008年12月)

受賞者: 内装建材事業部 加藤 憲男

要旨: 100%再生木質原料を使用した特殊硬質チップボードを基材に採用している木質床材「E フロアー」は、資源枯渇や違法伐採などで問題視されている南洋材 (ラワン) の代替を実現した。この「E フロアー」は素材の特徴から凹みやきずなどに対する耐性が高く、経済性にも優れている。

基材である特殊硬質チップボードは、リサイクルされた木質原料チップをMDIなどを含む特殊バインダで熱圧成

形したもので、チップサイズ、密度、配合バランスを最適化し、一般的なチップボードの弱点である耐水性を飛躍的に向上させている。さらに吸水厚み膨張率はJAS合板とほぼ同等であり、ホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆対応の低VOC仕様を実現している。このように「E フロアー」は南洋材からの基材代替を進め、CO₂を吸収する森林の伐採を抑制して地球環境保全に寄与することが高く評価されたものである。